

保護者 様

一宮市立今伊勢小学校長 岩田 武志

令和6年度「よりよい今伊勢小学校をめざして」のアンケート集計結果

454名(全家庭数の61.3%)にご回答いただき、アンケート結果をまとめましたのでお知らせします。これは、令和6年度の本校の教育活動を振り返るとともに次年度に向けてより実りのある教育活動を展開するための資料とさせていただきます。充実した教育活動の実践に向けて、全職員が研修に努め、全力を尽くしていく所存です。今後とも、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお「平均値」は、Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点とし、それぞれの人数をかけて合計したものを、総数で割った数値です。本校としましては、平均値が「3」以上を目標値としております。

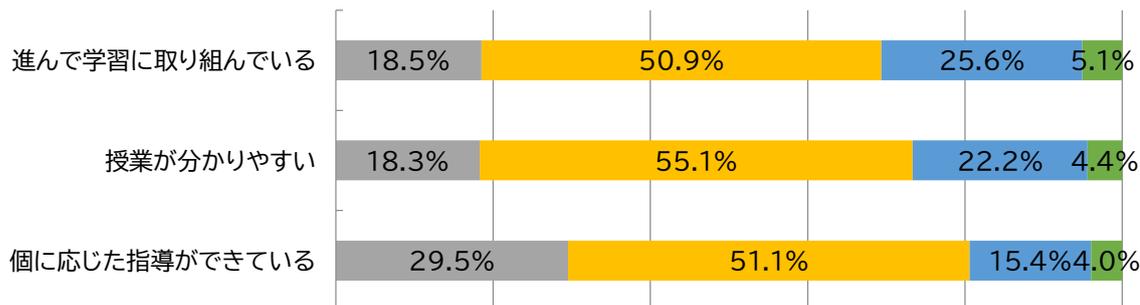
集計結果

A	B	C	D
大いにそう思う	どちらかといえ	どちらかといえ	まったく思わない
	ばそう思う	ばそう思わない	

No.	項 目	A	B	C	D	平均値	R5平均
1	進んで学習に取り組んでいる	18.5%	50.9%	25.6%	5.1%	2.8	2.8
2	授業が分かりやすい	18.3%	55.1%	22.2%	4.4%	2.9	3.0
3	個に応じた指導ができています	29.5%	51.1%	15.4%	4.0%	3.1	3.1
4	元気に登校し、学校や学級が楽しいと言っている	45.6%	42.5%	9.5%	2.4%	3.3	3.3
5	あいさつができています	25.1%	51.1%	21.1%	2.6%	3.0	2.9
6	社会生活のルールマナーが守れている	40.3%	46.3%	11.5%	2.0%	3.2	3.2
7	相談への温かな対応ができています	20.7%	59.3%	16.1%	4.0%	3.0	3.0
8	いじめや登校渋りへの適切な対応に努めている	13.7%	57.0%	23.3%	5.9%	2.8	2.8
9	読書活動が有効にできています	21.6%	40.1%	30.4%	7.9%	2.8	2.9
10	体調不良への適切な対応ができています	32.2%	55.5%	9.7%	2.6%	3.2	3.2
11	保健指導ができています	29.7%	60.6%	8.1%	1.5%	3.2	3.0
12	交通安全指導や防災・防犯指導ができています	29.7%	60.6%	8.1%	1.5%	3.2	3.1
13	体力づくりに取り組んでいる	18.1%	58.8%	18.7%	4.4%	2.9	3.0
14	エコ活動が身につけてきている	15.9%	49.6%	29.3%	5.3%	2.8	2.8
15	学習しやすい環境作りに努めている	23.6%	62.8%	10.6%	3.1%	3.1	3.2
16	情報伝達の内容は適切なものとなっている	29.5%	59.9%	8.1%	2.4%	3.2	3.2
17	保護者の声が教育活動に生かされている	15.9%	64.1%	16.5%	3.5%	2.9	3.0
18	学校公開等の交流活動が有効的にできるよう努めている	23.1%	59.5%	14.8%	2.6%	3.0	3.0

確かな学力(保護者)

帯グラフ: 左からA,B,C,Dの%



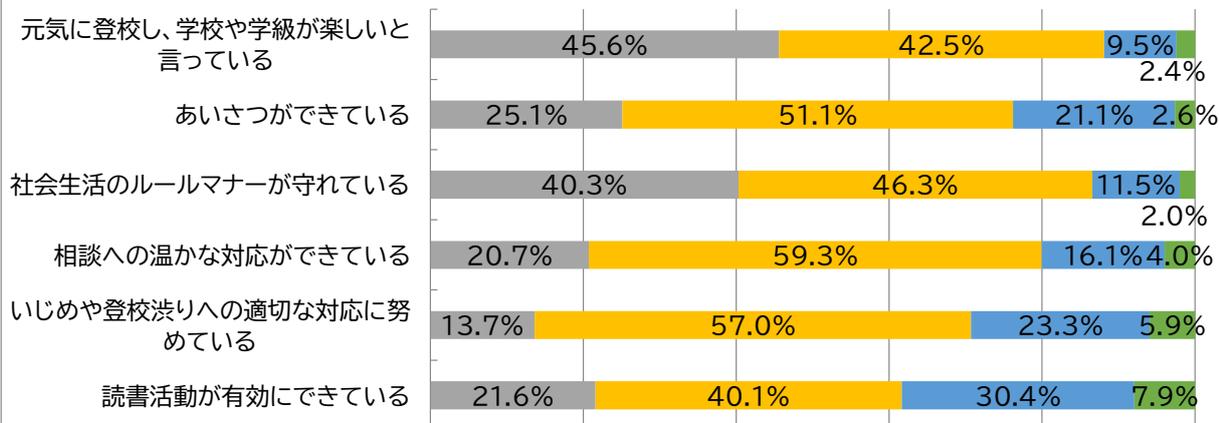
※ 一宮市学校教育推進プランが見直されるとともに、『「わかった」「できた」に喜びを感じ、自ら学ぶ児童の育成ー個別最適な学びの視点を生かした授業づくりー』のテーマのもと、それぞれの特性などに応じ、指導方法や教材、ICT機器の活用を工夫した授業を実践し、主体的に学ぶ姿と基礎・基本の定着を目指して取り組みを進めました。

「1 進んで学習に取り組んでいる」「2 授業が分かりやすい」については平均値は目標(3.0)に達することができませんでした。C・Dの評価が3割程度あることが課題です。「3 個に応じた指導」については目標値を上回りましたが、C・Dの評価が2割程度あります。子どもたちが学習内容を理解しているか把握し、必要に応じて補充するよう努めます。

今後も、子どもたちの基礎学力の定着を図るとともに、主体的に学習に取り組むことができるよう、職員一同さらに研修に励んでいきたいと思ひます。

豊かな心(保護者)

帯グラフ: 左からA,B,C,Dの%



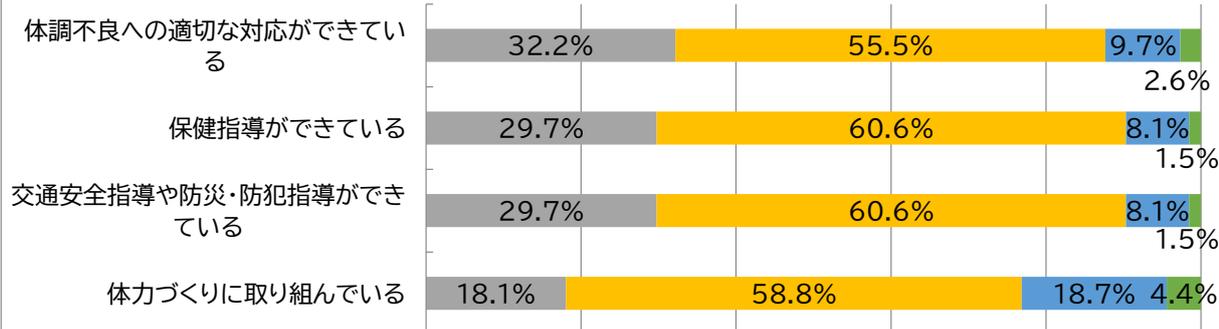
※ 「4 学校へ元気に登校し、学校や学級が楽しいと言っている」が目標値を大きく上回っていました。ただ、C・Dの評価が1割もあるので、児童にとって安心できる学級、学校になっているかを教師が常に念頭におき、児童一人一人を大切にされた教育活動の推進に努めていきます。「5 あいさつ」については、生活場面や道徳の授業で、あいさつについて扱い、意識を高めさせていけるよう努めております。今後もあいさつは家庭や地域との連携が大切と考え、学校運営協議会の活動ともタイアップして、あいさつ運動に取り組んでいきますので、ぜひ、ご家庭・地域のご協力もお願いします。

「8 いじめや登校渋りへの適切な対応」についてはAの割合が低く、C・Dの評価が3割となっています。本校では、定期的に児童にアンケートを実施し、それをもとに面接相談の時間を設け、担任が児童一人一人と向き合って話を聞いています。また、相談箱を毎日点検したり、児童一日見守り日を設けて児童の見守り活動をしたりするなど、学校体制で日常的ないじめ・不登校対策を講じています。さらに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、専門的な見地からも児童や保護者の相談活動を進めています。より一層、アンテナを高くし、日常的に、観察、声かけ、対話に力を入れ、児童の悩みや不安をつかんでいくとともに、教師と児童、教師と保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努めていきます。

「9 読書活動」について、目標値に達していませんが、図書館の利用促進のための手立てを講じて読書量が増えてきています。今後も継続的な取組をし、本に親しむ児童が増えるようにしていきます。

健やかなからだ(保護者)

帯グラフ: 左からA,B,C,Dの%



※ 体調不良で保健室を利用した人数は、昨年度と比べて大きな変化はありませんでしたが、けがでの来室数が微減し、病院受診を要する案件は10件以上減少しました。体調不良で保健室を来室した際にはバイタルサインや生活習慣をチェックし、必要に応じて再来室させ、時間的経過をみています。

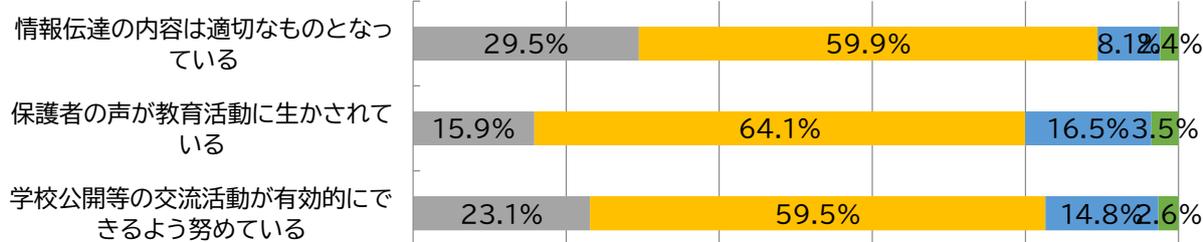
「11保健指導」については、昨年度に引き続き、毎月26日「けがゼロの日」に学級で危険予知トレーニングを実施しています。学校生活の場面絵を使用して、どのような危険があるかを考えさせることにより、子どもたちの未然にけがを防ぐ意識の向上につながっていると思います。

また、発育測定後の時間を利用して、養護教諭による指導も行いました。9月は「生活リズム」「歯の健康」「睡眠」について、1月は「感染症予防」「ストレス・アンガーマネジメント」「癌(がん)」について取り上げました。

「12 交通安全指導、防災・防犯指導」については、みまもり隊や旗当番の方のおかげで、登下校時の交通事故がない状況が続いておりますが、下校後の交通事故が起きています。引き続き交通事故ゼロを目指して指導を続けてまいります。「13 体力づくりの取り組み」については、主に冬場ではありますが、全校でリズム縄跳びを取り入れ、記録カードを作成し、6年間通して体力の向上と様々な技の習得を目指すことができるようにしています。自分の級を更新しようと、放課に多くの児童が音楽に合わせて進んで練習に取り組んでいます。学校体制での体力づくりとして定着しています。

信頼される学校づくり(保護者)

帯グラフ: 左からA,B,C,Dの%



※ 「16情報伝達」について、今伊勢小ウェブサイトでは毎日の子どもの学校の教育活動の様子を伝えられるよう更新に努めてきました。今後もタイムリーな内容で学習活動の様子や必要な情報を発信していきたいと考えています。また、保護者連絡アプリ「tetoru」の本格運用が開始しました。連絡や配付文書について、情報の確実な伝達と資源の節約の観点から、今後も続けていきたいと考えています。しかし、誤配信などのヒューマンエラーが散見されるといったことがあるため、行内体制の見直しを進めてまいります。

「17 保護者の声」については目標値を若干下回ることとなりました。今回のアンケートの結果や保護者の声を真摯に受け止める、学校運営協議会やPTA活動を核として、地域・家庭・学校を有機的に結びつけ、さらによりよい教育活動を推進できるよう努力していきます。